



米の生産地様のお取り組みに対するご提案

(産地ブランドの確立に向けた信頼性向上への取り組みについて)

一般財団法人 日本穀物検定協会





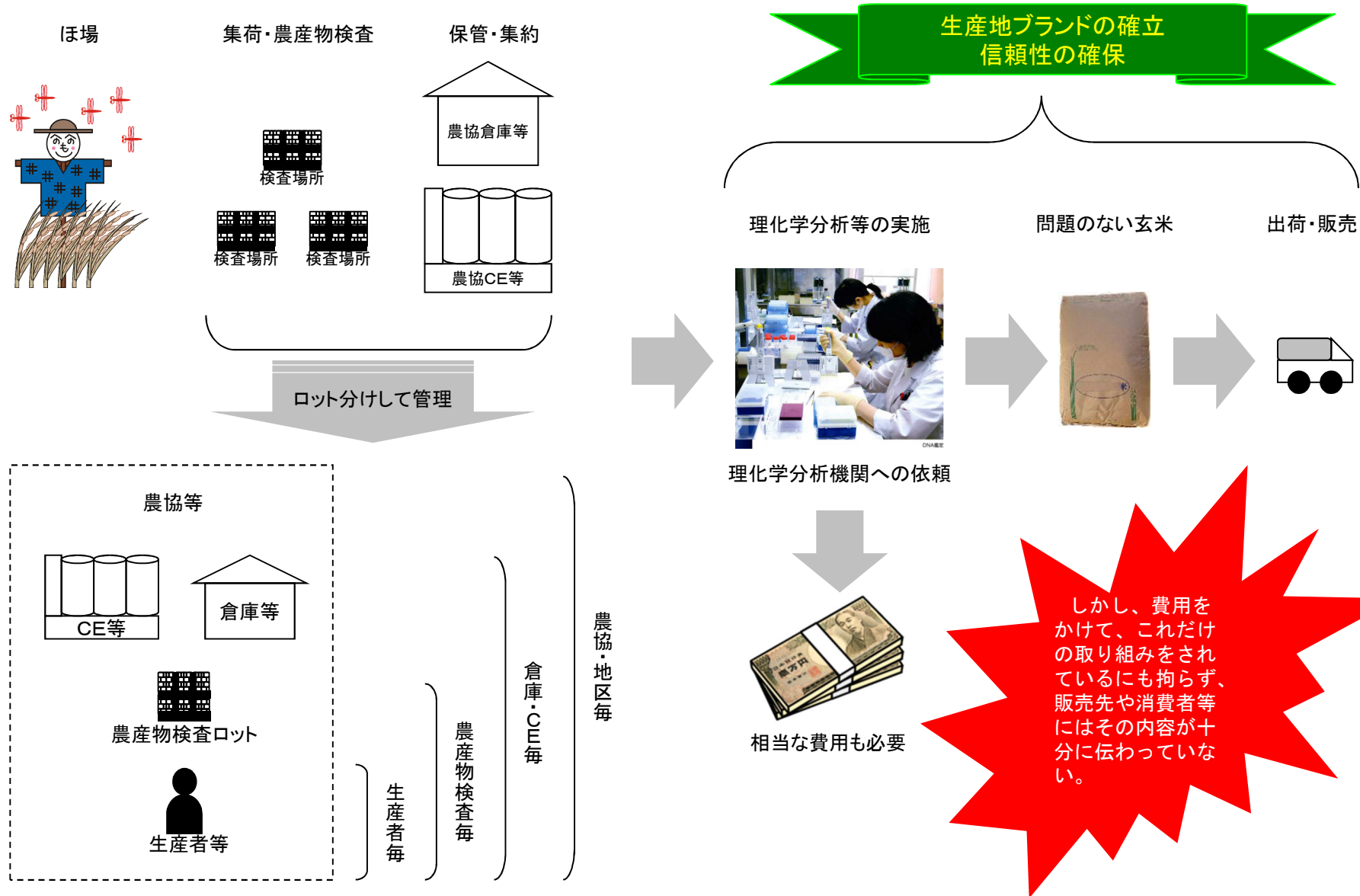
< ポイント >

1. 現行の取り組み
2. 取り組みの有効活用
3. 有効活用による発展
 - (1)「米の情報提供システム」
 - (2)品質理化学確認の表示
4. 実施に向けて



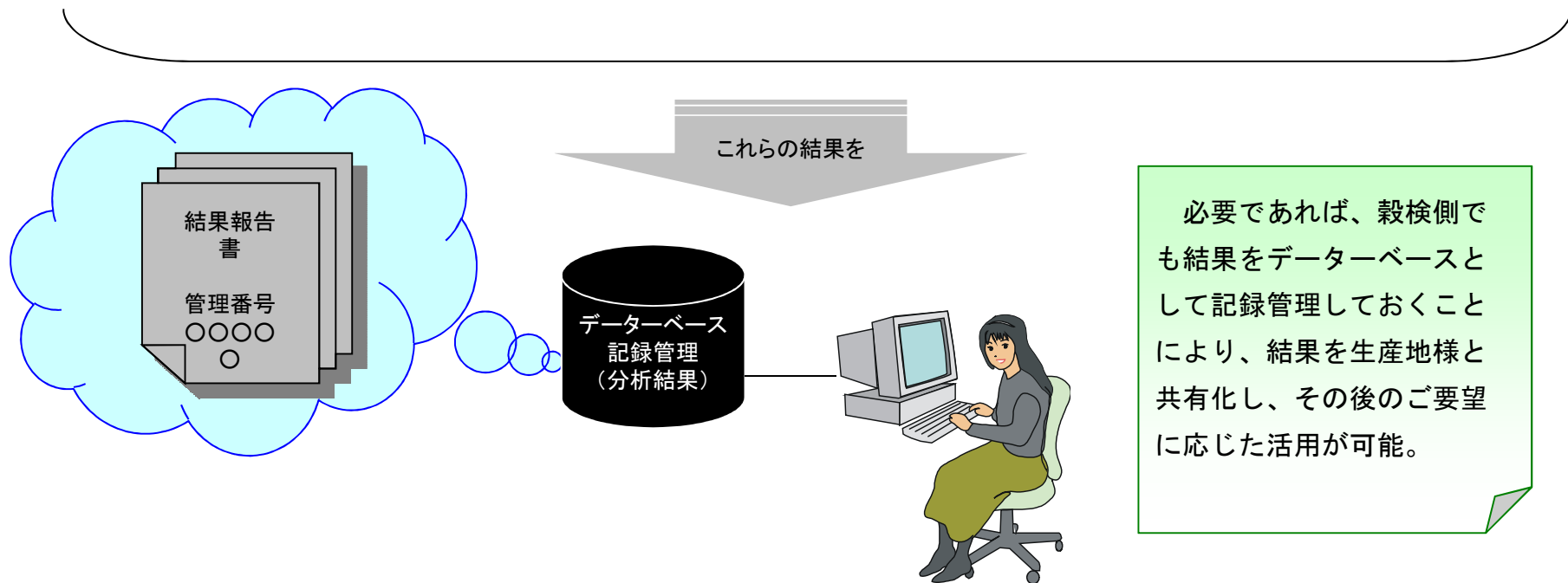
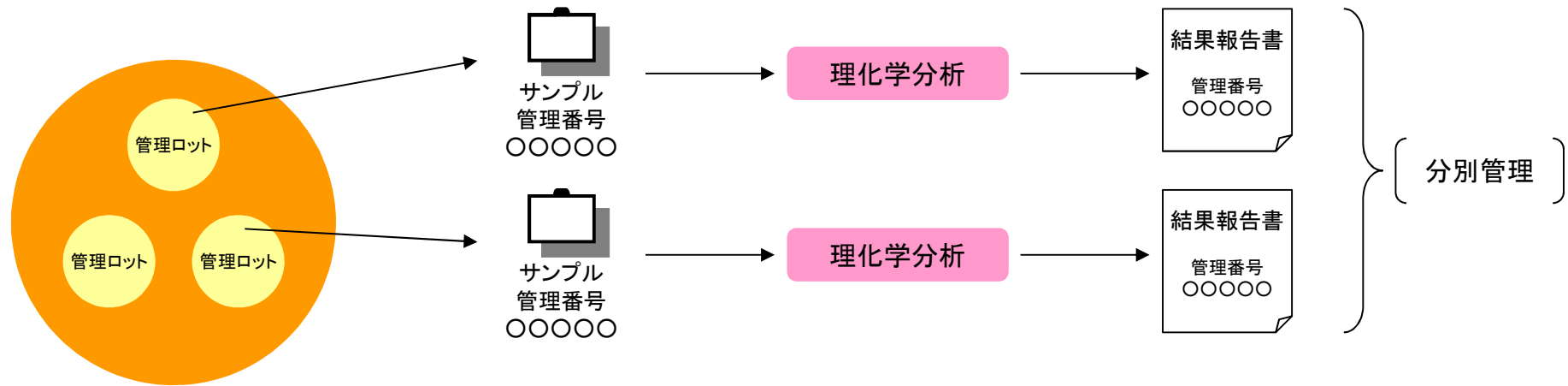
1. 生産地における現行の取り組み

現在、米の生産地におかれては、産地ブランドの確立・取引先への信頼性確保等に向けて、収穫後に集荷された銘柄米等に対し「DNA鑑定」「残留農薬分析」「鮮度判定」「品質分析」等の理化学分析を行い、確認されたものを出荷・販売するように取り組まれています。



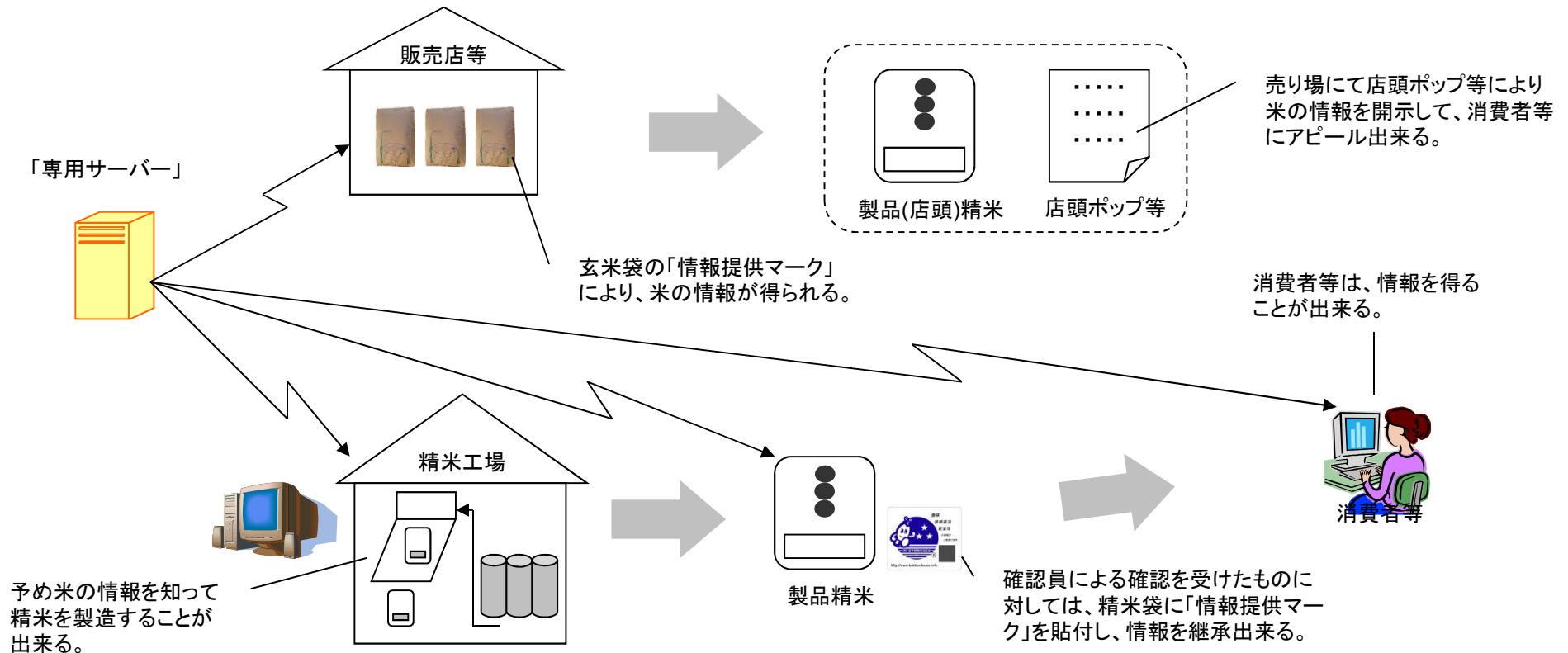
2. 取り組みの有効活用

穀検であれば、生産地様の管理方法に合わせて理化学分析を行い、必要であれば費用をかけて行った理化学分析の結果を記録管理しておくことにより、結果を生産地様と共有し分析結果の有効活用が可能となります。

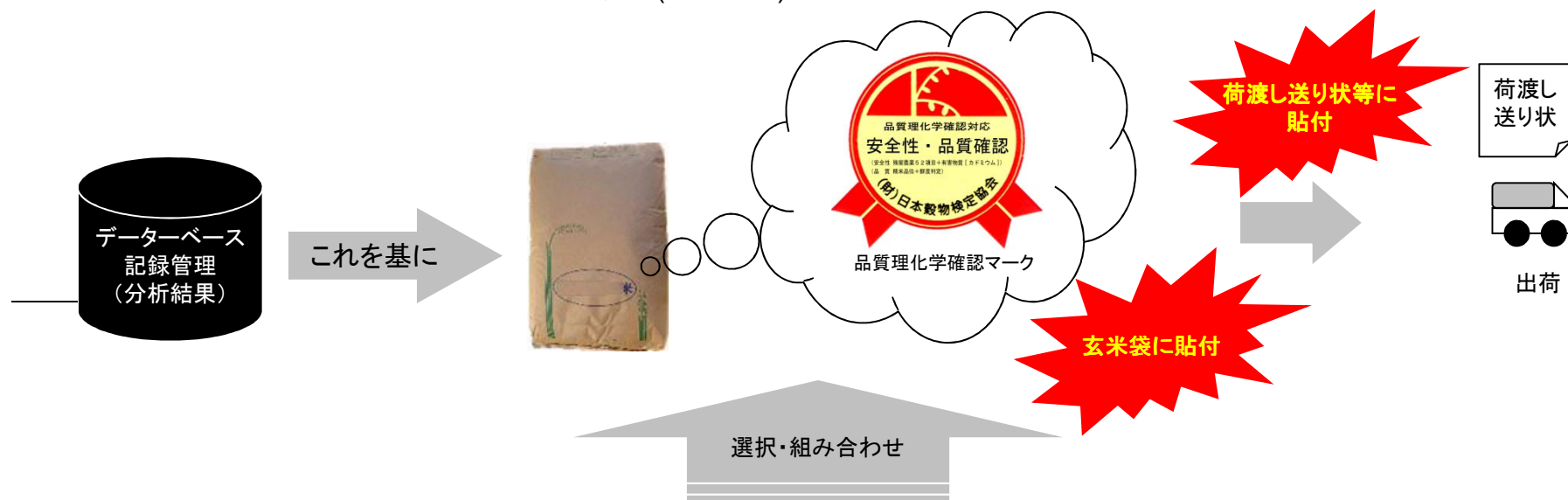


3. 有効活用による発展

生産地様の管理方法に合わせて行った理化学分析の結果は、データベースとして記録管理されておりますので、記録管理された分析結果を基に「米の情報提供システム」の対象として改めて分析確認しなくても取り扱うことが可能です。



また、穀検の豊富な分析バリエーションの中からご要望に応じてご自由に選択・組み合わせをして頂き、Webによる情報の提供ではなく、取り組み済みである旨の表示(マーク等)を玄米袋に付して取り扱うことも可能です。(〇〇〇実施済等)



専門機関ならではの豊富な分析対応バリエーション

品位・品質関係	表示関係	安全性関係	食味・炊飯特性関係	その他関係
<p>性状分析</p> <p>鮮度判定</p> <p>水分 白度 性状</p> <p>目視計測 機械計測</p>	<p>DNA鑑定</p> <p>定性分析 定量分析 品種特定</p>	<p>安全性</p> <p>残留農薬分析 重金属分析</p>	<p>食味関連分析</p> <p>炊飯特性分析</p> <p>鮮度判定 つや・てり たんぱく質 ヨード呈色度</p> <p>炊飯膨張容積 加熱吸水率 物性試験 ヨード呈色度</p> <p>官能試験</p>	<p>その他</p> <p>要望等</p> <p>食品衛生検査 一般成分分析</p> <p>その他要望等</p>

4. 実施に向けて

実施に向けては、事前に実施計画、方法、費用等についてお打ち合わせをさせて頂き、生産地様のご要望や管理方法等に
 応じた実施方法を確立させて、産地ブランドの確立と信頼性の確保に向けた取り組みのお手伝いをさせて頂きます。



お問い合わせ



お打ち合わせ



実施方法決定

ご依頼・お問い合わせ等につきましては、最寄の事業所までお願い致します。

事業所	住所	電話	FAX	管轄都道府県
本部	〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町15-6 製粉会館3階	03-3668-0911	03-3668-0058	
北海道支部	〒003-0808 北海道札幌市白石区菊水8条3-1-24	011-831-6191	011-831-6193	北海道
仙台支所	〒983-0842 仙台市宮城野区五輪1-17-46	022-257-0804	022-257-0825	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東支部	〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町15-6 製粉会館3階	03-3668-0931	03-3668-1913	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県
中部支部	〒455-0032 名古屋市港区入船1-3-33	052-651-0151	052-652-0457	岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、富山県、石川県
関西神戸支部	〒651-0084 兵庫県神戸市中央区磯辺通1-1-37	078-265-1177	078-265-1895	福井県、滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、兵庫県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州支部	〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町7-23	092-281-6571	091-281-6580	山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県